

【マーケット振り返り】

株式市場は、指数算出会社のMSCIによるインドネシア株式市場の分類格下げ懸念が広がるなか、インドネシア証券取引所（IDX）が特定の株主に保有が集中している銘柄を主要株価指数から除外する計画を発表し、市場改革への姿勢を改めて示したことや、政府系ファンドがインドネシア株式を買い進めているとの発表が好感され反発しました。インドネシア株式市場は前週末比で上昇しました。

債券市場では、利上げ観測が強まる中、インドネシア中央銀行（BI）が21日の金融政策決定会合で政策金利を据え置いた一方、預金ファシリティ金利の引き上げや為替ヘッジ取引の優遇策を通じ、通貨安定と海外資金の流入促進を図る姿勢を示しました。会合後、国債利回りは低下（価格は上昇）したものの、利上げ観測が残り、利回りは再び上昇しました。インドネシア10年国債利回りは前週末比で上昇しました。

為替市場では、金融政策決定会合で利上げが見送られると、ルピアには失望売りが広がりました。週末にはBI高官よりインフレ率は目標レンジ内に収まるとの見通しが示されましたが、市場への影響は限定的でした。ルピアは前週末比で対米ドル、対円ともに下落しました。

【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移（2024年12月30日～2026年10月23日）



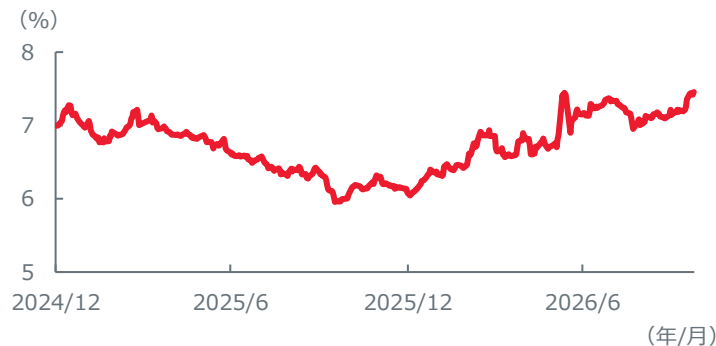
前週

2026/10/16	2026/10/23	変化率
5,185.11	5,439.26	+4.90%

年初来

2025/12/30	2026/10/23	変化率
8,646.94	5,439.26	-37.10%

【債券市場】インドネシア自国通貨建て10年国債利回りの推移（2024年12月31日～2026年10月23日）



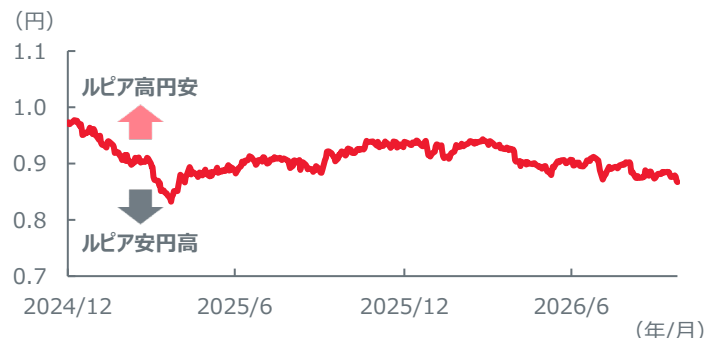
前週

2026/10/16	2026/10/23	変化幅
7.359	7.455	+0.096

年初来

2025/12/31	2026/10/23	変化幅
6.070	7.455	+1.385

【為替市場】インドネシアルピアの対円レート*の推移（2024年12月31日～2026年10月23日） *100インドネシアルピアの対円レート



前週

2026/10/16	2026/10/23	変化率
0.8760	0.8673	-0.99%

年初来

2025/12/31	2026/10/23	変化率
0.9390	0.8673	-7.64%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人資産運用業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。